



10月～11月秋の組合員拡大

新結成 2 組織 4 人、組織内 28 組織 50 人

秋の組合員拡大月間(10月～11月末)は折り返し地点を迎えました。大会以降の報告は新結成 2 組織 4 人、組織内拡大 28 組織 50 人、計 54 人となっています。報告の中心は「ダンプ、トラック、労職、建設現場」です。

2024年度9月～ 組織拡大数		9月	10月	計
新結成	組織数	1	1	2
	拡大人数	1	3	4
組織内	全体組織数	26	4	30
	組織数(重複除く)	26	2	28
	拡大人数	44	6	50
組合員拡大合計人数		45	9	54

各組織では組合員と未組織労働者の結びつきを大切にして、仲間に迎え入れるとりくみを実践しましょう。拡大行動に決起を増やす為にも仲間との対話活動、街頭・駅頭宣伝、宣伝カーで音出しを実施しましょう。

11.7 中央行動の登録状況は 84 名

個人請願書・要求アンケートを集約しよう

秋闘のとりくみとして位置付けている「11.7 中央行動」は、交運共闘の個人請願書提出行動と業種別の要請行動を中心に実施します。(展開図参照)

業種別行動に参加しない方は、午後1時から開催される日比谷野音での「マイナ保険証統一反対集会・パレード」へ参加して下さい。

交運共闘の個人請願書は、約 2800 筆を集約しています。当日の提出を予定している参加の方は事前に集約数をまとめて下さい。また、10万人要求アンケートの第2次集約日は11月11日(月)までとしています。集約している組織は早めに送付をお願い致します。

秋闘を展開し、賃上げ・雇用を守ろう

全職場で年末一時金の要求提出、交渉を

2024年解散総選挙(10月27日投票日)では、多くの有権者・国民が自公政権に対して、怒りの審判を下しました。しかし、自公両党は反省を全くしていません。とりわけ自民党は非公認で当選した裏金議員を会派入りさせ、野党の国民民主党へすり寄り、政権の維持を狙っています。その上で大軍拡増税を推進しようとしています。各職場では年末一時金闘争を推進し、生活を守る為の大幅賃上げ・消費税減税の実現や健康保険証廃止反対の世論を広げ、国民の生活を守る政治を実現めざして奮闘しましょう。

改憲阻止・大軍拡の推進反対！ 賃上げと雇用を守る秋闘を展開しよう 建交労11.7中央行動展開図

11月6日

学童部会
子ども家庭庁要請
13:30～

11月7日

10:00

10:00～10:30
交運共闘：国交省前宣伝・個人請願行動
(300名)

10:30

10:45

10:45～
交運共闘：厚労省個人請願行動
(300名)

11:00

11:00

11:30～
交運共闘：経産省個人請願行動
(300名)

11:30

13:00

高齢者・事業
団部会
厚労省交渉

トラック部会
国交省交渉
厚労省交渉
議員要請行動

学童保育
部会
国会議員
要請行動

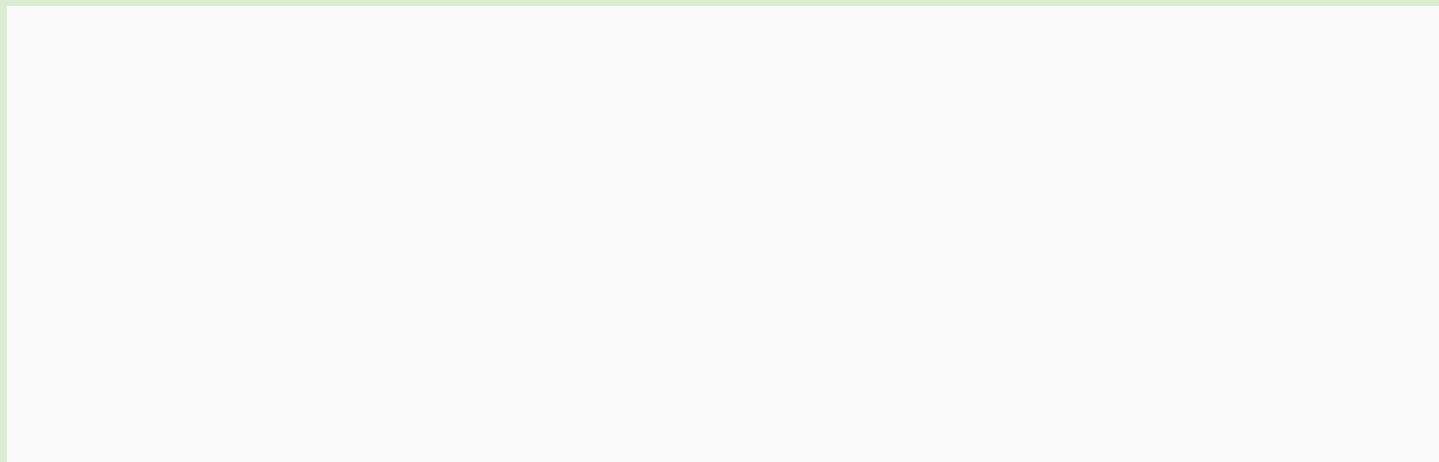
マイナ保険証
の押し付け反
対11.7大集会
13時日比谷野
外音楽堂

鉄道本部国
交省交渉

建設産別対策
委員会
第41次ゼネコン
本社要請行動
7日～8日

銀座パ
レート
14:40～

- () 現行の保険証を残させて、国民皆保険制度を守ろう！
マイナ保険証の一本化反対！いのちと暮らし優先の政治に変えよう！



現行の保険証で何の問題もない！

“

w

□

à \$) , ž # # * ' r

\$ ž + ž \$) r G8? # & ž (&&%ž & , * \$